

第1節 地形

忠岡町は大阪府の西南部、大阪湾に面する臨海平坦部に位置し、北東は大津川・牛滝川を境界に泉大津市・和泉市、南西は岸和田市に隣接した東西に長く、南北に短い地形であり、面積は4.03平方キロとなっている。

1 山地

町の地形は西側の臨海部から東部に向かって標高が高くなっているが、町内全体にわたり概ね平坦な地形となっており、山地と呼べる地区は存在しない。

2 河川

町の北東に大津川、その支川の牛滝川が流れ、大阪湾に注いでいる。牛滝川は町域の一部を貫流している。

3 池・沼

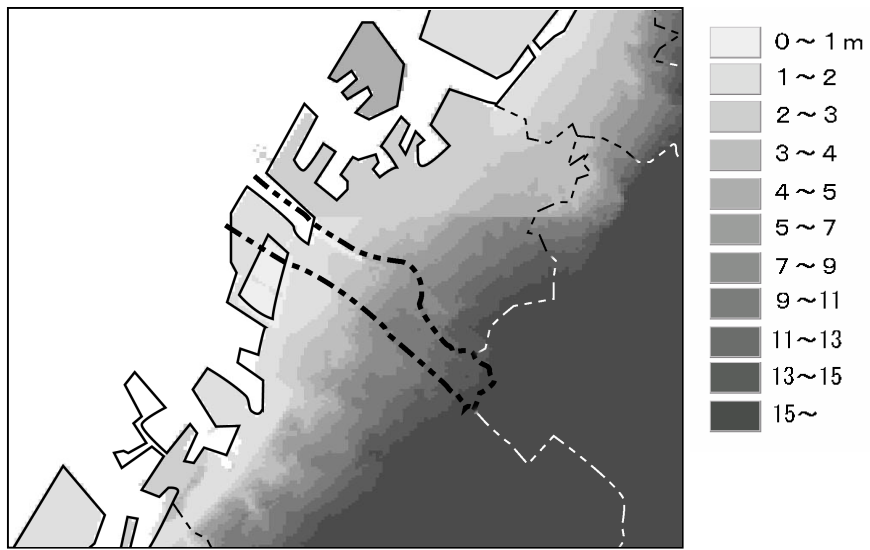
町の東端に小規模な池が2箇所（前々池と空池）ある。

4 平野

町の全域が市街化された低地帯となっている。臨海部と大津川の左岸は主に準工業地域として利用され、中央から東部にかけて商業地、住宅地が広がっている。

5 海岸

町の西側は大阪湾に面し、忠岡港及び埋立地（新浜地区）が存在する。忠岡港を含む阪南港のうち、町域に面した水面は貯木場として利用されている。



忠岡町の地形